

果たして、教育無償化に憲法改正は必要なのか？

毎日新聞社より取材を受け、「教育無償化、改憲いらぬ／問題すり替えに危機感」（北海道、東京、中部、西部版、2017.5.12.）という記事が掲載されました。全国掲載ではありませんでしたが、ネット版で閲覧できます。

<https://mainichi.jp/articles/20170512/k00/00m/040/206000c>

さっそく反応があり、東京のFM局から、表題のインタビュー申し込みがありました。5月12日の6:30頃から電話で事前取材があり、約10分間という制約もあり、8:20からの放送を聞き返すと言葉足らずな点が目立ちます。特に、子育て&教育の無償化は、人々が幸せに暮らし、社会や経済が持続的に発展していくための「インフラ整備」（水道、ガス、電気の整備と同じ）である…という趣旨です（直前まで覚えていたのですが、時間に追われて忘れてしまいました）。

【参照】J-WAVE「JAM THE WORLD」。ジャーナリストの青木理がナビゲート、5月12日の「CUTTING EDGE」コーナー。<https://www.youtube.com/watch?v=KMYTNVYaicA>
*共同研究でさらに深めて、誰にも分かり易く説明できるよう精進したいと思いますので、ご批評・ご鞭撻を宜しくお願いいたします。 （渡部 昭男）